

2014年(平成26年)2月17日(日)

歩育の重要性説く

倉吉で未来フォーラム

設立10周年を迎えた NPO法人未来(岸田 寛昭理事長)は16日、



子育てなどについて持論を展開するパネリストら
=16日、倉吉市上井のエキパル倉吉

倉吉市上井のエキパル 倉吉で「地域と子どもの未来を創造」をテーマに記念フォーラムを開催した。基調講演やパネルディスカッション

ンを通して子どもの教育のあり方について理解を深めた。

未来は「地域と子どもの未来を創造」を基本理念に2004年1月に設立。子育てや地域づくりに関するさまざまなイベントを展開している。

フォーラムでは平井伸治鳥取県知事が、県教育・子育て施策の現状を説明。そのあと県中部医師会長の松田隆氏、倉吉幼稚園理事長の西田直美氏、ソウル女子看護大学総長の

金宗洙^{キムソジュ}氏がパネルディスカッションした。

この中で松田氏は「子どもたちはさまざまな体験の中で五感を養つ」と述べ、生きる力を磨く「歩育」の重要性などについて解説。

また、西田氏は「好きなことだけではなく、遊びの質についてもしっかり考え、伝えていくことが大事」と指摘し、金氏は教育熱が高く、幸福感が希薄な韓国の児童の現状に警鐘を鳴らした。